

角田農業のサポーターとして平成十三年度の特別会員を募集したところ、昨年より二十五名多い百三名の皆さんから応募があり、三回に分け角田の味覚をお届け致しました。

第一回目は、七月中旬に新鮮な野菜セット。第二回目は、九月上旬に、仙南シンケンファクトリーの地ビール、ハム、ウイーンナーギフト。第三回目は、十月上旬に新米「ひとめぼれ」と納豆、梅干しの朝ご飯セットを送りました。

会員から寄せられたアンケートによると、いづれも大好評で来年も楽しみていると言う返事が多く寄せられました。



▲第1回目に送った新鮮野菜セット



▲第3回目の朝ご飯セット



▲第2回目の仙南シンケンファクトリーギフトセット

農家の情報を全国へ発信 ホームページ講習会を開く

自分のホームページを作ろうと十月十日・十二日・十五日・十七日の四日間、農業振興公社の会議室を会場にホームページ作成講習会を開きました。講習会には、会員十三名が参加。農業を紹介する人、ネットで直売をする人、趣味の園芸やペットを紹介する人等、それぞれのテーマに画像や音声を取り入れながら熱心に受講しました。

最終日には、トップページを含め四ページを仕上げ、ホームページ作りに自信を付けました。



目黒区のお米屋さんが来角

九月三十日、東京都目黒区内の米穀店経営者等約三十名が角田市を訪れ、米の作柄や刈り取り作業についての研修を行いました。はじめに仙南シンケンファクトリーを会場に今年度の作柄や収穫状況を研修したあと、早速、新米「コシヒカリ」を試食し、角田産米の販売に意欲を燃やしていました。また、刈り取り作業の見学として、門馬強さん（枝野）の田んぼを訪れ、六条刈りコンバインの威力とスピードに驚き、活発に生産者との意見を交換致しました。